ＴＴＣ提案山行実施記録表

2018.7.5　報告者：Y.S

山行名	**十石山(2,525m)**　　長野県・岐阜県
実施日	2018年6月30日(土) ～7月1日(日) 1泊2日　マイカー使用
天候／参加人員	天候　6/30:くもり　7/1:晴れ　レベル:★★★　参加人員(申込:6名、参加:6名)
スタッフ	省略
参加メンバ	省略
費用	**収入:@11,700 円×6 名＝70,200 円　支出:69,858 円　カンパ金:342 円** **支出内訳** マイカー使用料 4,900 円、ドライバー謝礼 10,000 円、燃料代:14,602 円(@149×490 km/5 km) 、 高速代往復 7,520 円、バス代 8,700 円(乗鞍畳平～乗鞍高原観光センター@1,450×6 名)、 タクシー代 5,900 円/2 台(乗鞍高原観光センター～白骨温泉)、 避難小屋カンパ金 6,000 円(@1000×6 名)、共同食材費 8,036 円、入浴代 4,200 円(@700×6 名)

歩行／行動時間

	6月30日(土)			7月1日(日)		
	歩行時間	休憩時間	行動時間	歩行時間	休憩時間	行動時間
計画	4:30	1:30	6:00	5:00	0:40	5:40
実行	4:45	0:55	5:40	4:40	0:50	5:30

実行タイム

6月30日(土)

厚木市内 5:20＝＝圏央厚木 IC＝＝6:45 双葉SA7:00＝＝松本IC＝＝9:10 白骨温泉駐車場 9:35

0:50　0:50　0:50　0:40　0:35

･･･(休 0:05)･･･(休 0:10)･･･12:20 標高 2,100m 地点(昼食)12:40･･･(休 0:05)･･･(休 0:10)･･･

0:30　0:30

･･･(休 0:05)･･･15:15 十石峠避難小屋

7月1日(日)

0:05　0:35　0:35　0:30

十石峠避難小屋 6:00･･･6:05 十石山 6:10･･･(休 0:05)･･･7:25 金山岩 7:30･･･8:00 乗鞍権現社

0:30　0:30　0:35　0:30　0:15

分岐 8:10･･･(休 0:05)･･･(休 0:05)･･･9:55 コマクサ群生地 10:05･･･10:35 イワウメ群生地 10:40･･･

0:35

平湯・十石山登山口通過 10:55･･･11:30 乗鞍畳平 12:05＝＝13:00 乗鞍観光センター13:40＝＝

14:05 媒香庵(入浴)15:15＝＝松本IC＝＝(渋滞)＝＝21:30 厚木市内

コースの概要・特記事項・反省事項等

コースの概要

・白骨温泉登山口から標高 2,400m 付近までの登山道は、下草(主に笹)が多く茂っていた。

・標高 2,400m 付近から十石峠避難小屋まで雪渓を3回トラバースし、最後の雪渓上部(小屋から徒歩2分)に温かくなってしまった缶ビール等を突っ込んだ。家の冷蔵庫よりも冷えました。

・十石峠避難小屋付近は 360 度の眺望、周りにはチングルマやコマクサなどの高山植物も豊富だった。

・十石峠避難小屋から金山岩まではハイマツ(背丈以上)と下草(主に笹)が多く生え茂っていたが、ハイマツの枝落ちと踏み跡が明確だったので、迷わず藪漕ぎも然程労せずに通過できた。絶壁ヤセ尾根が数カ所あった。

・乗鞍権現社分岐からすぐの下りで登山道が雪渓に覆われ取り付き点が見当たらず、SK さん持参のYAMAPで現在地と進行方向を確認した。結果としては雪渓上を 50m ほど降りたところに登山道が現れた。

・硫黄岳をトラバースして間もなくコマクサの群生地、丸山と平湯・十石山登山口の中間点にイワウメの群生地があり、それぞれ休憩場所に適していた。昨日から初めて登山者1名とすれ違うほど、静かな山でした。

・十石峠避難小屋から乗鞍畳平まで常に眺望があり、特に槍ケ岳や穂高連峰、笠ヶ岳をよく見ることができた。

特記事項

・十石峠避難小屋は我々だけの宿泊だった。1階広間 18 畳ほどで両サイドに個室 6 畳2室(うち1部屋は半個室)、2階ロフト型式室 6 畳2室の立派な避難小屋できれいに維持されていた。朝夕の KM シェフのおいしい献立に皆大満足。

・両日とも風がほとんど無かったせいもあり、虫が終始まとわり付き、特に ST さんが多く刺され被害を受けた。

反省事項等

・CL持参の虫よけスプレーで対処はしたものの、事前に虫対策の注意喚起を怠ったのを反省しています。

以上